



NPOの発信する情報でもっとも先行、整理されているのが、代表吉田が書き、毎月1日に発信しているNPO公式メルマガです。
多くの会員の方々に、興味を持って読んでいただくために、あえてここで再掲載します。

※このページは実際に発信しているメールマガジンの形式等を考慮して横書きでお届けしています。こちらからお読みください。
※募集等、期日が過ぎたものは削除しています。



2025年8月1日発信分 支部長さん、募集中!

8月に入りました。日本は、とても暑いと聞いています。また、7月末の“津波警報”には、とても驚きました。私の知り合いは、ご夫婦でおにぎりを持って2階に上がり過ごされたそうです。幼少時代の秘密基地のようですねー。このような、ほのぼのとしたご様子を伺い、こちらが幸せな気分になりました。しかし、大きな災害が発生せずに、本当に良かったと思いましたが、まだ油断大敵です。警報も“オオカミが来た”のようにならないよう、警報に合わせた詳しい情報発信を願っています。

〈和装家の地域別分布状況〉

なんと、なんと、山形、秋田、青森、福井、の4県以外、日本全国のすべての都道府県に「和装家」がいらっやいます。現在、4,000名達成からドンドン増え続けており、確定数で4,102名です。この「和装家」という輪が益々広がることを心から望んでいます。それから、「和装家家元」の皆さんには、積極的に「和装家」登録にご協力いただいております。心から感謝しています。ありがとうございます。

現在、神奈川、大阪の2地区の強化をお願いしています。「和装家」が増えれば、必ず、すべての環境がよくなります。和装家率No.1の名古屋地区の皆さんそうですよね?福岡地区もそうじゃないですか?逆に、京阪神エリアは苦しいのでは?仙台地区は別格だと聞いていますが、それに「和装家」が増えれば、よりよくなるはずです。試してみてください。W先生。いつもお話を聞いています。これから、よろしくお願いします。あつ!F先生も聞いています。ご期待に添えられるように「船中八策」を作りながら体調調整中で、気持ちは北上中です。

〈支部創設へ向けて〉

下記の10の県で支部を作りたいと考えています。支部長の自薦、他薦をお願いします

す。地域の着る機会、きものde食事会など開催したいと思っており、その窓口になっていただきたいと思います。
熊本・佐賀・愛媛・徳島・香川・滋賀・長野・栃木・富山・石川
決定しましたら「支部長」の肩書きが入った名刺をお届けします。これを機会に、是非、是非、意義のあるNPOの社会貢献活動にご参加ください。自薦、他薦、ご質問、大歓迎です。info@omotenashi.or.jp まで。

〈賛助会員の皆さんへ会費の催促〉 クレジットカード支払いも可能です!

賛助会員の皆様に未納になっている会費のご入金をお願いするお便りを出させていただきます。とても多くの賛助会員の皆様からご入金をいただきました。本当にありがとうございました。正会員様のご紹介や、そのお付き合いでご入会していただいた賛助会員様も多い中、引きつづきご継続いただけることに心から感謝しています。このご恩は決して忘れません。それから、こちらからのご案内がいき届かず、まだ、ご覧いただいていない方もいらっやと思いますので、未納になっておられる賛助会員様に再度、ご案内を送らせていただきます。なお、会費もクレジットカード支払いも可能ですので、どうぞご利用ください。カード支払いのサイトは→ [こちら](#) からご覧いただけます。なお、行き違いになっていれば、どうかご容赦くださいませ。

〈認定法人への申請〉

昨年は、認定NPO法人の認定が受けられなかったのですが、皆様からの温かい寄付(2024年度もお一人3,000円以上で200名様以上の寄付者達成)のおかげさまで、今年も認定法人格上げを申請します。決して諦めません!11月頃に調査委員が来所される予定です。いいご報告が出来るよう、事務局も必死になってくれています。面接には、私も参加したいと伝えていますが、私の顔を見せない方が審査に有利では?という意見もあります。やはり、怪しいですかねー?

〈政治家の話す内容〉

岸田、石破、この辺の総理大臣の話を聞いていて、私は、全く内容が分かりません。揚げ足を取られる時代ですので、慎重になることは分かるのですが、私は、こういう人たちに共通した特徴があると思っています。それは「決められる人かどうか?」ということです。決められない人が話をすると、結局はどっちなの?と感ずる話の内容になると思います。私は、例え難しい内容でも、小学校5年生が聞いても理解できる話しが一番いい話しだと思います。よく、社員のために、国民のために、こうかもしれないけど、こうしたいと思っているけど、先送りにして、その時に決めたい。つまり、何も決められない。先を読み、決めていく、それは、“才能”だと思うのです。それと、過去は最大の預言者だとも思います。トランプ大統領応援しています!お願いします。NPOが発行しています「四季誌和装家」は、3か月に一度のペースで編集し、郵便局の仕組みを使ってご自宅にお送りさせていただいていますが、毎回60部ほどが住所不明で戻ってくるようです。おそらく、住所変更がお済みでない可能性がありますので、「住所変更」という件名で、新住所を下記のアドレスにお知らせください。同姓同名の方も多いので、手掛かりになることも併記(元住所、携帯電話の電話番号、生年月日など)いただけると助かります。メールをお願いします。info@omotenashi.or.jpまで。「四季誌和装家」でお呼びかけることも可能ですが、その前に正確な住所になることを願っています。大切な寄付金も使ってのことで、ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。それから、メールマガジンが迷惑ボックスに入ることもあるようです。そちらもご確認ください。



2025年9月1日発信分 和装家、4千人が目前に!

おかげさまで「四季誌和装家」へのご意見、お問合せが増え、とても、とても、嬉しく思います。正会員の日本和装ホールディングス株式会社の最大イベントでもある「プリリアンツ全国大会」の写真も4,000枚以上いただいております。編集部では、その選別に苦勞しているようです。全員掲載したいという佐藤編集長の思いと、編集部員、デザイナーの思いを編集長が必死で調整しています。ここで少し編集長の略歴を紹介します。彼は、自ら起こした会社でタウン誌を17年間(200号)を発行し、私との出会いをきっかけに、「小袖」という日本和装が発行していた広報誌の発行人及び編集長を兼任し、多くのきもの美人の皆さんの着姿を見てきました。その後、私が懇願して日本和装ホールディングス株式会社の役員に招聘し、広報担当取締役として業務執行をしてくれました。

私との付き合いは、もう35年を超えるほどです。彼も仕事が出来た人が大好きで、仕事が出来ない人には厳しいと言う人もいますが、私は、それが当たり前だと思っており、出来ない人に厳しくて当然だと私は思います。現在は、一般社団法人の代表役員と当NPOの理事(無報酬)を兼任しています。これだけの写真が集まるようになり、私としても嬉しく思いますし、彼の悩みも増えていると思いますが、私は、素敵な方を“最優先”で掲載して欲しいと伝えています。もう1つ、彼は、当NPOの正会員、賛助会員での、帯やきもの皆さんのお買い上げ金額など一切知りません。

〈和装家の登録者数とキャンペーン〉 現在、4,203名(あと約800名で5,000名達成!)

これは、8月23日現在の和装家の数です。今年の年内の目標は5,000名です。

そこで、和装家の皆さんにお願いがあります。和装家“friendship”紹介キャンペーン(ひとり1名ご紹介キャンペーン)を実施します。この機会に是非、「和装家」を増やして、きものを世界遺産に一步近づけましょう!新しく和装家に登録するには、和装家(あなた)の推薦、家元や正会員、賛助会員の推薦が必要です。登録は、下記のURLから可能です。
<https://omotenashi.or.jp/wasouka/>
10月発行予定の「四季誌和装家」では、写真のような登録申込専用ハガキがついたページもありますので、インターネットが苦手な方は、切り取ってご利用ください。ハガキデータ→ 本誌27ページ

〈和装家を新聞に掲載!〉やります、努力します、ワクワクさせます!

私個人が過半数以上(約54%)の株式を所有する正会員の日本和装ホールディングス株式会社が、期末の記念配当2円(増配)を発表しました。そこで、増配分の全額にプラスして、私個人の小資産の一部を、NPOきものを世界遺産にするための全国会議へ寄付し、「和装家」の新聞広告を実施することにしました。紙面など現在、交渉中ですが、「和装家」の社会的な認知度を上げる為にも、それを世に広げる為にも必要なことだと思っています。なお、この増配については、私は何も聞いておらず、一般の投資家と同じ発表を見ただけです。この広告実施前に「和装家」を増やしたいと考えています。是非、正会員、賛助会員の皆さんにもご協力をお願いします。全国紙の新聞に掲載する計画は10月上旬の予定です。「きものが自分で着られる=文化人として認知される=和装家」そういう立場を明確化したいと思っています。“だから今です”

〈「和装家」のFacebook誕生!〉

和装家のFacebookが誕生しました。是非、いいね!フォローをお願いします。きもの世界遺産アンバサダーの活動紹介なども掲載しています。Facebook→

<https://www.facebook.com/kimonowasouka>

〈きもの世界遺産アンバサダーに任期について〉

8月の定例理事会で「きもの世界遺産アンバサダー」の任期が1年(2026年8月25日まで)と決定しました。現「きもの世界遺産アンバサダー」には、任期終了後は、「名誉きもの世界遺産アンバサダー」として、後任のアンバサダーの活動応援を依頼しています。次期のきもの世界遺産アンバサダーへの自薦、他薦は、info@omotenashi.or.jp まで。

今月も最後までお付き合いいただきまして、ありがとうございました。WAKATOMO会も満席になったそうで、イケメンのカメラマンの派遣も決定しています。日置会長からも四季誌和装家への掲載実現について、編集部に要望が届いています。私としては、素敵な方を最優先で掲載して欲しいと要望を出しています。どうぞ、思いっきりオシャレをしてお出かけください。こうした活動を通じて、きものを世界遺産にしましょう!それでは。

東京都認証特定非営利活動法人
NPOきものを世界遺産にするための全国会議
理事長(議長) 吉田重久
<https://omotenashi.or.jp> (おもてなし.or.jp)
shigehisayoshida@gmail.com

寄付金の受付口座番号

■クレジットカード

■三井住友銀行

東京中央支店(支店番号 015)
普通預金 口座番号 89056660
名義人 トクヒ)キモノオセカイサンニ
スルタメノゼンコクカイギ

■ゆうちょ銀行

店名 (019)ゼロイチキョウ
当座預金 口座番号 0364795
名義人 トクヒ)キモノヲセカイサンニ
スルタメノゼンコクカイギ